

# 市民の声

## アークエンジェルズが やってくる

今津町 M.Hさん

もうすぐ、300頭の犬を収容するアーク・エンジェルズの施設が酒波地先に完成する。私たち地元住民の不安は、日に日に増す一方だ。

「集落からわずか50mしか離れていないところで、犬の多頭飼育はしてほしい。大切な琵琶湖の水源を汚さない

でほしい。」私たちの素朴な願いである。この思いが多くの人に届き、反対の署名は9,000に達しようとしている。

これほどたくさんの方が反対しても、進出を止めることはできない。

私たちの生活環境を守るため、美しい故郷を子孫に残すために、地域の力を結集し、多くの指導を得ながら、息の長い活動を続けていかなければならない。

みなさまのご協力をお願いします。

## 「ふれあいバス」廃止に思う

私は安曇川に住む85歳の高齢者です。妻は82歳になります。私は町村合併には反対でしたが、住民投票の権利や機会も得ず合併されました。

私たち安曇川の高齢者は「ふれあいバス」運行に感謝し病院や公的施設などよく利用させていただきました。ところが合併後は、年々乗車規制がきびしくなり、ついに5月末で廃止になりました。私たち高齢者は大変なショックを受けまし

た。まるで「楢山節考」のようで、このような貴重な福祉制度の切捨ては非常に残念です。人は、特に高齢者は病の器であり、心身ともに老います。老いの道は誰も避けて通れないものです。交通不便な中で「ふれあいバス」に、私たちは本当に救われていました。

市長には今一度「ふれあいバス」のようなバス運行に配慮くださるようお願い致します。



## 編集後記

暗いニュースが多い昨今、「高島病院に産声が届いた」というニュースは皆さん共通の喜びとなりました。本当におめでとうございます。新しい生命が健やかからん事を心からお祈りいたします。

あるジャーナリストの言葉に「他の人が決める未来の中で生きるのではなく、私たちが主役となって未来を選び取る、そんなわくわくする選択の機会が選挙」とありました。大切な一票を行使し、自らの未来を選択できたでしょうか。「消えた年金」「ワーキングプア」「ネットカフェ難民」「貧困と格差」等等、次々と新語がメディアをにぎわし、先行き不透明な社会。はたして、子ども達に堂々と引き渡す事が出来るか、責任重大です。(福井)

